

第10回
東日本シニアボウリング選手権大会
監督会議資料

監督会議次第

1. 開会の辞
2. 主催者代表挨拶
3. 主管連盟挨拶
4. 歓迎挨拶
5. 大会役員紹介
6. 主管役員紹介
7. 各部事項説明
8. 質疑応答
9. その他
10. 閉会の辞

日 時： 2019年10月19日（土曜日）13時15分
会 場： 総合レジャーサンコーボウル3階会議室
主 催： 公益財団法人全日本ボウリング協会
後 援： 公益財団法人北海道スポーツ協会
協 力： 日本ボウリング機構（JBO）
公益財団法人ミスノスポーツ振興財団
主 管： 北海道ボウリング連盟

開会式について

1. 開会式には、A シフトの選手全員が参加して下さい。
14時05分迄には、投球予定レーンのボウラーズベンチに着席してお待ち下さい。
但し、25レーンから28レーンで投球予定選手はコンコースで、B シフトの選手もコンコースへ整列にて参加して下さい。
2. 参加団体監督は、14時05分に連盟旗を持参して、1レーン側後方コンコースに集合し、開会式入場図を参照の上、係員の指示に従って入場行進して下さい。
3. 開会式の時は、ボールラックにボールを置かないで下さい。ボールバックはベンチ後方に整頓しておいて下さい。
4. 開会式の式次第は次のとおりです。
 - (1) 開式通告
 - (2) 連盟旗入場
 - (3) 大会旗入場
 - (4) 国歌「君が代」斉唱
 - (5) 開会宣言
 - (6) 大会会長挨拶
 - (7) 歓迎挨拶
 - (8) 競技規程説明並びに認証報告
 - (9) 審判団紹介
 - (10) 選手宣誓
 - (11) 最高齢者特別表彰
 - (12) 閉式通告
5. 国歌斉唱時は、ベンチ内、コンコースでそれぞれ起立し、姿勢を正して国旗に注目して下さい。
6. 選手宣誓時は、旗手は連盟旗を中央に向けて旗礼をして下さい。選手宣誓終了後は前方ボウラーズベンチへ退場します。
7. 連盟旗は開会式終了後、監督が入口付近所定の場所に展示して下さい。

表彰・閉会式について

1. 表彰・閉会式は20日(日曜日)14時10分を予定しています。案内がありましたら該当者は所定の場所で待機して下さい。
2. 表彰・閉会式の次第は次のとおりです。
 - (1) 開式通告
 - (2) 成績発表並びに表彰式
 - (3) 感謝状贈呈
 - (4) 閉会挨拶
 - (5) 国旗儀礼
 - (6) 大会旗退場
 - (7) 閉会宣言
 - (8) 閉会通告

3. 表彰順 女子シニア 男子シニア 女子グランドシニア 男子グランドシニア
 - (1) ハイゲーム
 - (2) ハイシリーズ
 - (3) 個人戦 各部門 優勝～6位

各部説明資料

総務部

1. 大会本部、大会進行席（放送席）はフロント脇コンコースに設置します。大会中は緊急の場合を除いて、個人的な呼び出しは一切致しません。外部からの連絡事項は監督に連絡いたします。
2. 大会中は会場内での携帯電話の使用及び、ボウラースベンチ内へ持ち込みを禁止します。やむを得ず持ち込む場合は、電源スイッチをお切り下さい。
3. 会場内では、すべて禁煙です。喫煙場所は指定の場所をご利用下さい。
4. 宅急便にて送付されたボール等は、指定のボール置き場に置いてあります。ボウリングボールを事前に会場へ送る場合、10月18日（金）の16時以降に総合レジャーサンコーボウルに到着するよう配達日時を指定して下さい。宅配業者は問いませんが、復路は「ゆうパック」のみ、支払いは元払いになります。
5. 大会中は場内が大変混み合いますので、貴重品類については各自で責任を持って管理して下さい。盗難等が発生しても一切責任は負いません。
6. ゴミ・飲み物の容器等は、その都度各自の責任で必ず始末して下さい。また、飲み物類はボウラースベンチ後方に置き、コンコース側で飲んでください。
7. 大会中の使用ボールの損傷については、一切の責任を負いませんので予めご了承下さい。
8. お弁当の申込をされた連盟には、用意が出来ましたらご案内をいたします。
9. ゆうパックの取扱時間 10月20日（日）10時～16時です。

競技部

1. 各選手団の登録選手及びシフト・レーン配当は、大会プログラム掲載のとおりです。誤字・脱字その他不明な箇所がありましたら直ちに申し出てください。
2. 登録選手を変更する場合は所定の用紙に記入し、監督会議までに提出して下さい。
3. 競技受付は30レーン後方に設置します。競技開始予定の30分前までに受付を済ませて下さい。
4. 競技開始前の練習投球は、A組・B組ともに5分間です。「練習投球終了」のアナウンスがありましたら、直ちに終了して下さい。尚、決勝は4分間とします。
5. 投球の際の牽制は競技規則上1レーンです。競技進行が著しく遅れているボックスには、スローボウリング（競技規則第134条）が適用されます。スムーズな競技運営にご協力下さい。
6. 競技フロアへのボール持ち込みは4個以内とします。ダブルボールバック2つ、あるいはトリプルバック1つとシングルボールバック1つで運搬するなど、外形的にも4

個以内であることがわかるようにしてください。

競技中のボールの入れ替えは可能ですが、競技が遅滞しない範囲で行ってください。

5個以上の持込みが判明した場合、ボールを戻していただくよう競技役員より指導を行う場合がありますので、ご注意ください。

7. 参加人数に基づき、決勝進出者数を下記のとおり変更しました。

男子シニア 21名 → 24名 男子グランドシニア 15名 → 18名

女子シニア 15名 → 12名 女子グランドシニア 12名 → 9名

審判部

1. JBC 会員証、ボール検査証、大会使用ボール登録証は、選手が各自で携帯してください。競技中、審判員から提示を求める場合があります。
2. モニターに表示された投球順・選手名・ハンディキャップに誤りがある場合は、直ちに審判員に申し出てください。
3. 競技中、審判員の立会いを必要とするときは、ボウラーズベンチに置いてある赤旗を振って合図して下さい。
4. 審判員の判定に対する異議申し立ては、すべて監督を通じて行ってください。
5. 1投目のピン脱落・ピン倒れが明らかな場合は、同じボックス内の他県選手の了解を得てリセットしてください。また、マシントラブルの場合は先にトラブルボタンを押し、赤旗を振って審判員に合図してください。
6. 投球後のコンピュータのスコアは各自でチェックしてください。また、スコアの訂正は必ず審判員の立会いのもとで行ってください。
7. ハンドコンデショナー類はボウラーズベンチ内へ持ち込みが禁止されています。(競技規則第128条) ボウラーズベンチ後方に飛散処置を施して置いてください。
8. JBC 褒賞記録が出た場合は、直ちに審判員に申し出てください。審判員が確認後、本人が「JBC 褒賞申請書」に必要事項を記入してから審判員に渡してください。

記録部・広報部

1. 本大会では個人記録集計用紙を使用します。予選1回戦受付の際に配布しますので、個人記録集計用紙は予選3回戦終了後に、30レーン後方記録用紙回収席へ提出してください。
2. 記録の訂正、異議申し立ては、監督が記録部まで申し出てください。
3. 大会成績は、場内放送でアナウンスすると同時に、記録掲示板に掲示します。アナウンス・掲示された成績に対して異議がある場合には、監督を通じて記録部まで申し出てください。
4. 同順位・同スコアの場合は、JBC 競技規則第133条に基づいて行います。ただし、決勝において1位・2位が同点の場合は、9・10フレームの決定戦により順位を決定します。
5. 大会の成績一覧表は、後日所属連盟にE-mailにて送信します。

認証部

1. ボール検量所およびボール登録受付は 40 レーン後方付近に設置します。
2. ボール検査合格証の不携帯又は未検査ボールを使用する場合は、競技開始前に必ず認証部の検査を受けてください。検査ボールの当日検査については 1 個 500 円の検査料で今大会のみ有効の「ボール検査証」を発行いたします。ただし、硬度検査のみの場合は 1 個につき 200 円です。
3. 大会に持ち込むすべてのボールは競技開始前に大会認証部で必ず登録を行ってください。その場合、2 個目のボールから 1 個につき 500 円の登録料を納入してください。5 個目からは特別保管料として、1 個につき 1,000 円を追加徴収いたします。なお、ボールの追加登録は原則として認めません。
4. 競技中に無作為に選手を選考し、ボール検査を行います。シフト終了後、主管役員より指名された選手は速やかにボール検査に協力してください。
登録していないボールを会場へ持ち込んだ場合、大会で記録したそれまでの記録は全て無効になります。
5. 大会で使用するボールは、WTBA(WB)または JBC の公式認定ボールで、JBC 公認ドリラーによってドリルされ、JBC 公認ボール検査員が検査し、合格したものであること。
6. 大会認証報告
大会名称 第 10 回東日本シニアボウリング選手権大会
競技会場名 総合レジャーサンコーボウル
公認競技場番号 第 101-086 号
レーン認証番号 0208-1547
レーン認証有効期限 2020 年 8 月 26 日
大会使用ピン JBC 認証 第 34 号
レーンコンディション 選手権競技大会規程に基づいて実施し、正常かつ適正な状態です。

褒賞部

1. JBC 褒賞記録を達成した時は、審判員に申し出て「褒賞申請用紙」を受け取り、必要事項を記入して、審判員に提出してください。
2. 褒賞は次のとおりです。
ハイゲーム (各部門男女別) 予選 9 ゲームが対象、スクラッチ
ハイシリーズ (各部門男女別) 予選 9 ゲームが対象、スクラッチ
個人戦 (各部門男女別) 優勝～第 6 位